

2025（令和7）年7月29日

各関係機関長 殿

松 山 大 学

人文学部長 市川 正彦

教員の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、松山大学人文学部英語英米文学科では、社会情勢の変化に対応し、より質の高い教育を提供することを目的として、2027年4月に学科改組を予定しております。それに伴い、下記の要領で特別任用教育職員を募集することといたしました。

つきましては、貴学もしくは貴研究科関係者にご周知いただきますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 募集者の名称 学校法人松山大学
2. 就業場所 愛媛県松山市文京町4番地2 そのほか関連する就業場所
3. 採用予定日 2027（令和9）年4月1日
学科改組については、2026年度に届出を行い、大学設置・学校法人審議会の審査に付される予定です。届出できなかった場合や同審議会の審査結果によって、学科改組が認可されなかった場合は、採用されませんことを御承知おきください。
4. 任用資格 講師 以上
5. 任用期間 雇用期間は採用日から当該年度末までとする。ただし、満年齢70歳に達する日の属する年度を限度に、4回まで更新する場合がある。更新後の雇用期間は4月1日から翌年3月31日までとする。
6. 採用人員 1名
7. 業務内容 教育・研究及びそれらに関連する業務
8. 専攻領域 持続可能な開発目標（SDGs）に関連する分野（教育、健康と福祉、貧困、ジェンダー、環境、平和構築等）
9. 担当科目 専攻領域に関する科目、専門演習等（※英語関連科目及び教養教育科目についても担当する場合がある。）
10. 担当時間 1週当たり7.5時間（5コマ）
11. 応募資格 2027（令和9）年4月1日の時点で、以下の条件を満たす者。
（1）大学院（修士または博士課程）を修了し、専攻領域における国際協力・開発途上国支援に関する実務経験（3年以上）を有し、実務能力及び教育上の能力があると認められる者。

(2) 採用後は松山市内または近隣に居住することが可能である者。

12. 待遇等
- (1) 勤務形態 専門業務型裁量労働制（個別の同意に基づく）
1日あたり7.5時間働いたものとみなされます。
 - (2) 給与 講師（年俸）5,040,000円
准教授（年俸）5,280,000円
教授（年俸）5,520,000円
※それぞれ、年俸の12分の1の額を月割りにて支給する
 - 手当 扶養手当（年金受給者の被扶養者は除く）、住宅手当、
通勤手当及び講義超過手当を支給する。
 - 退職金 支給しない。
 - (3) 研究費 松山大学教員研究費規程に基づき支給する。
教員研究費Ⅰ（定額部分）及び教員研究費Ⅱ（成果連動部分）、
発表旅費、各種研究助成あり
 - (4) 休日 土・日、国民の祝日、開学記念日、年末年始、夏季一斉休暇
※ただし、本学の授業日程により勤務日とすることがある。
 - (5) 加入保険 年金・健康保険（私学事業団）、雇用保険、労災保険
 - (6) 雇用形態 特別教育任用職員
 - (7) 受動喫煙防止措置の状況 敷地内全面禁煙

13. 提出書類

- (1) 履歴書(所定の書式をダウンロードして使用すること)
- (2) 教育研究業績一覧(所定の書式をダウンロードして使用すること)
※国際開発コンサルタント、国際機関等での実務経験がある場合は、職務経歴書を別途作成すること。A4サイズで様式は任意。
- (3) 最終学校修了（卒業）証明書または修了見込み証明書。博士後期課程在学者は、在学証明書も添付すること。
- (4) 主要研究業績（著書又は論文等）3編以内（コピー可）。それぞれについて、1000字以内の要約を付すこと。
※実務経験がある場合は、学術論文に限らない。
※主要業績の中に、英語による業績があるほうが望ましい。
※必要に応じて、その他の業績の提出を求めることがある。
- (5) 教育に関する抱負（A4 1枚）
- (6) 専攻領域に関する科目のシラバスを、英語もしくは日本語で作成すること。書式は、所定のをダウンロードして使用すること。
- (7) 人物照会が可能な方1名の氏名、所属、および連絡先(電話番号、Eメールアドレス)
※（3）以外は全てA4用紙に作成の上、提出すること

14. 募集及び書類提出期限 2025（令和7）年8月4日（月）必着

15. 書類提出先

〒 790-8578 愛媛県松山市文京町4-2

松山大学 人文学部長 市川 正彦 宛

（メール）gp-jinbun@g.matsuyama-u.ac.jp

＊『『SDGs 担当』応募書類』と封筒に朱書きし、レターパック等で郵送、もしくはPDFファイルをメール添付にて送付すること。

16. 選考方法

書類選考の上、英語及び日本語の面接を ZOOM で行う。（※模擬講義を行っていただく場合がある。）

17. 選考結果の通知

選考の結果は、2025年9月以降、文書（海外の場合はメール）によって通知する。

18. その他

提出された書類については選考のみに使用し、それ以外の目的には一切使用しない。
提出書類は原則として返却しない（ただし、業績の実物の返却を希望する場合には、その旨をA4用紙1枚に付記し、住所・氏名を明記した返信用封筒及び必要な送料の切手が貼付してある場合にのみ返却する）。

19. 問い合わせ

松山大学 教務部教務課 人文学部担当 安永 亜希子

問い合わせはE-mailに限る。（gp-jinbun@g.matsuyama-u.ac.jp）

以上